



学校だより

ゆめは大きく

尾張旭市西の野町5丁目1番地 <https://www.owariasahi.ed.jp/asahi-e/>

尾張旭市立
旭小学校
第1号
令和8年
4月9日

TEL 0561-53-2035

新しいスタート！

花壇のチューリップやパンジーがきれいに咲き、入学・進級した子どもたちをお祝いしてくれているようです。今年度は新入生90名を迎え、全校児童593名でスタートです。新しいクラス、新しい担任、新しい教室など、出会いがいっぱいで、ドキドキ、わくわくしていることと思います。早く新しい環境に慣れて、楽しい学校生活を送ってほしいと思います。ご家庭でも、お子さんの体調や様子をよく見ていただき、温かいお声掛けをお願いします。

<令和8年度 職員紹介>

ホームページでは、控えさせていただきます。

旭小学校では、今年度も保護者の皆様、地域の方々と連携しながら、子どもたちの健やかな成長のために、全職員が力を合わせて教育活動を進めていきます。ご支援・ご協力をお願いします。

子どもや子育てのための各種相談事業



令和8年度 旭小学校 基本ガイド

〒160-8585 東京都千代田区千代田5-1-16 電話 03-5543-3335

〒160-8585 東京都千代田区千代田5-1-16 電話 03-5543-3335

〒160-8585 東京都千代田区千代田5-1-16 電話 03-5543-3335

旭小「教育のまちのきずなをいっしょに」「くらしの物語をふさぐ」「くらしの物語をふさぐ」

旭小の教育のまちのきずなをいっしょに

旭小の教育のまちのきずなをいっしょに

旭小の教育のまちのきずなをいっしょに

旭小の教育のまちのきずなをいっしょに

旭小のくらしの物語をふさぐ

旭小のくらしの物語をふさぐ

旭小のくらしの物語をふさぐ

旭小のくらしの物語をふさぐ

旭小のくらしの物語をふさぐ

旭小のくらしの物語をふさぐ

旭小のくらしの物語をふさぐ

旭小のくらしの物語をふさぐ

旭小の教育のまちのきずなをいっしょに

旭小の教育のまちのきずなをいっしょに

旭小の教育のまちのきずなをいっしょに

旭小の教育のまちのきずなをいっしょに

旭小のくらしの物語をふさぐ

旭小のくらしの物語をふさぐ

旭小のくらしの物語をふさぐ

旭小のくらしの物語をふさぐ

旭小のくらしの物語をふさぐ

旭小のくらしの物語をふさぐ

旭小のくらしの物語をふさぐ

旭小のくらしの物語をふさぐ

ご入学・ご進級おめでとうございます

春のやわらかな日差しの中、新しい年度が始まりました。お子さんのご入学、ご進級を心よりお祝い申し上げます。新しい学年、新しい友達、新しい先生との出会いに、子どもたちは期待と少しの不安を胸に抱きながら、元気に登校してきています。

本校では、「安心して学び、共に育つ学校」を目指し、全教職員が一丸となって子どもたちの成長を支えてまいります。一人一人のよさや可能性を大切にしながら、学ぶ楽しさや人と関わる喜びを実感できる教育活動を進めていきます。以下の内容を保護者の皆様とビジョンの共有をさせていただきます。ご一読ください。

1. 本校の教育目標と合言葉

本校では、「児童一人一人を大切に、社会の中でよりよく生きる『人』としての基盤を培う」ことを学校教育目標に掲げています。この目標を達成するための合言葉が、「**原っぱのような学校**」です。

「原っぱ」とは、あらかじめ楽しみが用意された「遊園地」とは違います。遊園地では用意されたアトラクションを楽しむだけですが、「原っぱ」には何もありません。そこでは、子どもたちが自ら「何をして遊ぼうか」と考え、仲間と知恵を出し合い、自分たちで「わくわくする学び」を創り出していく必要があります。私たちは、子どもたちが誰かに言われて動くのではなく、自ら動き出す「自走する姿」を大切に育ててまいります。

2. 今年度、特に育てたい「3つの力」

子どもたちに以下の3つの資質・能力を育てていきます。

・自分で決めて、やってみる。・コミュニケーションをとってみる。・自分を受け止め、認める。

日々の授業では、一人で深く考える「じっくりタイム」、友達と伝え合う「ごきんじょタイム」、そして学びを定着させる「ふりかえりタイム」を設定し、「なぜ?」「どうして?」を大切にする対話的な学びを推進していきます。

3. 保護者の皆様へ ～「任せて見守る」勇気を～

子どもたちの「自立心」を育むために、ご家庭でもぜひ「**任せて見守る**」一歩を踏み出してみてください。大人がついつい先回りして手助けをする「転ばぬ先の杖」は、時に子どもたちの**成長の機会を奪ってしまう**ことがあります。忘れ物をしたり、失敗したりすることは「最高の教材」です。失敗を恐れずに挑戦し、自力で乗り越えようとするお子さんの背中を、少し離れたところから温かく見守ってあげてください。

職員一同、全力でお子様の成長をサポートしてまいります。一年間、どうぞよろしくお願い申し上げます。

校長 岩 下 徹